

第11回メルマガ (2/25 配信済)

件名	【第11回】県都まちなか再生ファンド事業 定期メルマガ
本文	<p>〇〇様</p> <p>こんにちは、まちづくり福井(株)でございます！</p> <p>「県都まちなか再生ファンド事業」のメールマガジンを毎月末頃に配信しております。 ※ファンドの相談をいただいた方に限定配信</p> <p>今回の第11回は、以下のとおりお届けいたします。</p> <p>=====ファンドを活用した店舗情報 (vol. 6) =====</p> <p>「創作ごかん」</p> <ul style="list-style-type: none">・創作和食を提供。多くのリピーターに愛される完全予約制の人気店。・店主は大分県の出身。有馬温泉で修業を積み、全国各地のホテル等で料理長を務める。・海の食材に惹かれ、北陸新幹線の開業を機に、身内の縁があった福井に出店。・お店へのインタビュー等については別添参照。 <p>=====福井駅周辺等のニュース=====</p> <p>①「福井のシェフ、世界最高峰のフランス料理コンクールへ」</p> <ul style="list-style-type: none">・「ボキューズ・ドール国際料理コンクール」の日本代表選考決勝が都内で開かれ、ル・ジャルダン料理長の堀内亮さん(37)が初優勝・ボキューズ・ドール出場は専門学生時代からの夢だった・「18年越しでつかんだ舞台。地方からでも勝てる姿を見せて(業界関係者から)『なんで地方の福井にいるんだ』と言われる声をひっくり返したい」と話した・1/29(木)福井新聞 ONLINE <p>②「大雪の下で甘み増す 伝統野菜 勝山水菜の収穫始まる」</p> <ul style="list-style-type: none">・今シーズンは1月の大雪で甘みが増して、良い出来に仕上がった・農家『おひたしが1番おいしいのでぜひ堪能してほしい』・収穫は3月中旬まで続き、奥越を中心にスーパーなどで販売される・2/4(水)FBC NEWS <p>以上となります、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>なお、本メールマガジンがご不要でしたら、すぐに対応させていただきますので、どうぞ遠慮なくお申し付けください。</p> <p>【発行元】まちづくり福井(株) 環境整備部 所在地：福井県福井市中央1丁目2-1 ハピリン3階 電話：0776-30-0330 MAIL：ftmoin@ftmo.co.jp</p> <p>※福井市への移住についてご相談を承ります(弊社は”ふくい移住サポーター”です) ※メルマガのバックナンバーは弊社HP内“メルマガ配信情報等”よりご覧いただけます</p>

「県都まちなか再生ファンド」を活用した店舗情報 (vol. 6)

1 店舗名等

店舗名	創作ごかん (そうさくごかん)
業種	飲食店 (創作和食)
所在地	〒910-0006 福井市中央1丁目13-11 ケイトヤアネックス 2F 
SNS 等	(リンク貼付⇒) Instagram

2 活用したファンドメニュー等

メニュー	店舗等のリノベーション事業支援補助金
事業費	総事業費：6,038,000円 (うち支援額：3,000,000円)
工事形態	改修 (ファンドを活用して移転先店舗を改修)
工事期間	2025年10月27日 ~ 11月10日

3 お店の料理人情報

	<p>店主：足立 祐輔 (あだち ゆうすけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 出身は大分県別府市 兵庫県の有馬温泉にて17歳の時から約20年間の修行を積み、その後は全国各地のホテルや旅館にて料理長を務める 海の食材に惹かれ、北陸新幹線の開業を機に福井への出店を決意
--	--

4 店舗写真 (移転前)



5 店舗写真 (移転後) ※店舗は2F



6 お店へのインタビュー

Q1. 福井に出店を決めた経緯

→福井の前は、飛騨高山のホテルや木曾の開田高原の旅館に勤務していました。ともに内陸県ということもあり、新鮮な海の食材を使った料理をしたい気持ちが強くなってきたところで、北陸新幹線の開業を機に、身内の縁があった福井への出店を決めました。

Q2. 福井での出店で苦労したこと

→福井で初めて出店した店舗が少し手狭で、盛り付けを崩さないように料理を運ぶのに苦労したりしていました。ファンドを活用して、移転できて助かりました。

Q3. 最近の状況

→移転前はカウンターでの個人利用が中心で、移転後はテーブル席での団体利用が中心となりましたが、常連様も変わらずにお越しいただいております。肩苦しい感じを出さない接客が、リピーター獲得に繋がっていると思います。

Q4. 福井に出店を検討されている方へ一言

→このファンドがある今がチャンスだと思います。まちが大きく変わってきているこの機を逃さないことが大事だと思います。